



日本国特許庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

AppIn No: 091773, 618

Filed: February 2, 2001

Inventor: Hironobu ISHIDA
Birch, Stewart, Kolasch & Birch
(703) 205-8000

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed
with this Office.

出願年月日
Date of Application:

2000年 2月 4日

出願番号
Application Number:

特願2000-027963

願人
Applicant(s):

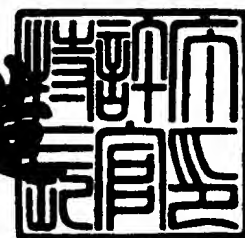
富士写真フイルム株式会社

CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2000年10月 6日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2000-3081272

【書類名】 特許願

【整理番号】 P24883J

【あて先】 特許庁長官 近藤 隆彦 殿

【国際特許分類】 G06F 12/00 533
G06F 13/00

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県足柄上郡開成町宮台 7 9 8 番地 富士写真フイルム株式会社内

【氏名】 石田 浩信

【特許出願人】

【識別番号】 000005201

【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

【識別番号】 100073184

【弁理士】

【氏名又は名称】 柳田 征史

【選任した代理人】

【識別番号】 100090468

【弁理士】

【氏名又は名称】 佐久間 剛

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 008969

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9814441

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 プリントシステム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 画像のプリントを指示するためにユーザから提供された注文情報を保管するラボデータベースを有し、該注文情報に基づいて前記画像のプリントを行ってプリント画像を得るラボサーバを備えたプリントシステムにおいて、

前記ラボサーバは、前記プリントによって得られたプリント画像の枚数と前記注文情報に基づくプリント依頼枚数とが異なる場合、前記ラボデータベースに保管された注文情報のプリント依頼枚数を前記プリント画像の枚数に変更する変更手段を備えたことを特徴とするプリントシステム。

【請求項 2】 前記ラボサーバは、前記プリント画像の枚数が確定した場合、前記ラボデータベースに保管された前記注文情報の内容を確定させる確定手段をさらに備えたことを特徴とする請求項 1 記載のプリントシステム。

【請求項 3】 前記ユーザから提供された注文情報を保管するデータベースを有し、該注文情報をネットワークを介して前記ラボサーバに転送する少なくとも 1 つの中継サーバをさらに備え、

前記ラボサーバは、前記プリント画像の枚数と前記プリント依頼枚数とが異なる場合、前記注文情報のプリント依頼枚数を前記プリント画像の枚数に変更する変更情報を生成して前記中継サーバに送信する送信手段をさらに備え、

前記中継サーバは、該送信された変更情報に基づいて、前記データベースに保管された前記注文情報のプリント依頼枚数を前記プリント画像の枚数に変更する変更手段を備えたことを特徴とする請求項 1 または 2 記載のプリントシステム。

【請求項 4】 前記送信手段は、前記プリント画像の枚数が確定したことを示す確定情報をさらに生成して前記中継サーバに送信する手段であり、

前記中継サーバの変更手段は、前記送信された確定情報に基づいて前記注文情報の内容を確定する手段であることを特徴とする請求項 3 記載のプリントシステム。

【請求項 5】 前記ラボデータベースに保管された注文情報を参照して、

請求書を作成する請求書発行システムをさらに備えたことを特徴とする請求項 1 または 2 記載のプリントシステム。

【請求項 6】 前記ラボデータベースまたは前記データベースに保管された注文情報を参照して、請求書を作成する請求書発行システムをさらに備えたことを特徴とする請求項 3 または 4 記載のプリントシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、画像のプリントを依頼する注文情報に基づいて、プリント画像を作成するプリントシステムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】

デジタルカメラを用いて撮影を行う等によりユーザが所有しているデジタルの画像データをプリントしたり、CD-R に記録してユーザに提供したりするデジタルフォトサービスを行うデジタルフォトサービスシステムが知られている。このようなシステムの一形態として、ユーザの画像データおよび画像データのプリント枚数などを記述した注文情報をインターネット等のネットワークを介してプリント注文サーバに転送して画像データのプリントを行うようにしたネットワークフォトサービスシステムも提案されている。

【0003】

このようなネットワークフォトサービスシステムにおいては、デジタルフォトサービスをユーザに提供するに当たり、ユーザの注文を受け付ける注文業者、注文業者からの注文を取り次ぐ受注サイト、受注サイトからの注文を取り次ぐ注文受付センタおよびプリントを行うプリント生産ラボ等が連携して、画像データのプリントおよびプリント画像の配送を行うことが考えられている。具体的には、注文業者、受注サイト、注文受付センタおよびプリント生産ラボを備えたシステムの場合、注文業者は複数のユーザからの画像データおよび注文情報を受け付け、受注サイトは複数の注文業者からの画像データおよび注文情報を受け付け、さらに注文受付センタは複数の受注サイトからの画像データおよび注文情報を受け付

ける。ここで、注文情報の内容はプリントサイズやトリミングの指定等の多岐に亘るため、その注文情報を処理できないプリント生産ラボも存在する。したがって、注文受付センタは注文情報の内容に応じて注文を処理可能なプリント生産ラボに画像データおよび注文情報を転送し、これによりプリント生産ラボにおいて注文情報に応じたプリントが行われる。ここで、注文情報にはプリント画像の受け取り場所、受け取り方法などが記載されており、これによりユーザは所望とする場所（例えば取次店）においてあるいは方法（郵送等）により、プリント画像を受け取ることができる。なお、このようなネットワークフォトサービスシステムにおいては、ユーザが直接注文受付センタに注文を行うようにしたシステム、あるいは注文受付センタを介することなく、受注サイトからプリント生産ラボに直接画像データおよび注文情報を転送するようにしたシステムも提案されている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

ところで、プリント生産ラボにおいて得られたプリント画像は、ラボのオペレータによってプリント枚数やその画質がチェックされた後に、ユーザにあるいはユーザが指定する取次店に渡される。ここで、プリントの依頼を受けた画像データが壊れていたり、真っ黒や真っ白の画像のような明らかなミス画像である場合、または公序良俗に反する画像である場合等にはプリントが行われなため、実際に得られたプリント枚数と注文情報により指定されたプリント枚数とが異なるものとなる。したがって、注文情報のみを参照したのでは正確なプリント枚数を把握することができず、とくにユーザや取次店に対して請求書を発行する場合に注文情報のみを参照したのでは、実際のプリント枚数よりも多いプリント枚数分の請求がなされてしまう。

【0005】

このため、ラボのオペレータが上記チェック時に注文情報をプリントアウトして、プリントされなかった画像を手書きでチェックしてプリント枚数を修正し、請求書を発行するシステムや取次店にそのチェック結果を送ることにより、実際のプリント枚数を知らせていた。しかしながら、プリントアウトされた注文情報

を使用してプリント枚数の修正を行っていたのでは、取次店や請求書発行システムにおいても手作業で注文情報を修正する必要があるため、その作業が煩わしくまた作業効率も悪い。

【 0 0 0 6 】

本発明は上記事情に鑑みなされたものであり、効率よく注文情報を修正できるプリントシステムを提供することを目的とするものである。

【 0 0 0 7 】

【課題を解決するための手段】

本発明によるプリントシステムは、画像のプリントを指示するためにユーザから提供された注文情報を保管するラボデータベースを有し、該注文情報に基づいて前記画像のプリントを行ってプリント画像を得るラボサーバを備えたプリントシステムにおいて、

前記ラボサーバは、前記プリントによって得られたプリント画像の枚数と前記注文情報に基づくプリント依頼枚数とが異なる場合、前記ラボデータベースに保管された注文情報のプリント依頼枚数を前記プリント画像の枚数に変更する変更手段を備えたことを特徴とするものである。

【 0 0 0 8 】

ここで、「注文情報を提供する」とは、ユーザのパソコンからネットワークを介して転送することによりラボサーバに提供するものであってもよく、注文情報を記録媒体に記録してラボサーバに持ち込むことにより提供するものであってもよい。

【 0 0 0 9 】

また、ラボサーバは、ネットワークフォトサービスシステムにおけるプリント生産ラボに設けられる。

【 0 0 1 0 】

なお、本発明によるプリントシステムにおいては、前記ラボサーバは、前記プリント画像の枚数が確定した場合、前記ラボデータベースに保管された前記注文情報の内容を確定させる確定手段をさらに備えることが好ましい。

【 0 0 1 1 】

ここで、「注文情報の内容を確定する」とは、例えば注文情報のヘッダ部分に確定したことを示す情報を付与する、確定したことを示すフラグをたてる等することを行う。

【0012】

また、本発明によるプリントシステムにおいては、前記ユーザから提供された注文情報を保管するデータベースを有し、該注文情報をネットワークを介して前記ラボサーバに転送する少なくとも1つの中継サーバをさらに備え、

前記ラボサーバは、前記プリント画像の枚数と前記プリント依頼枚数とが異なる場合、前記注文情報のプリント依頼枚数を前記プリント画像の枚数に変更する変更情報を生成して前記中継サーバに送信する送信手段をさらに備え、

前記中継サーバは、該送信された変更情報に基づいて、前記データベースに保管された前記注文情報のプリント依頼枚数を前記プリント画像の枚数に変更する変更手段を備えることが好ましい。

【0013】

なお、中継サーバは、ネットワークフォトサービスシステムにおける注文業者、受注サイト、注文受付センタ等のユーザとプリント生産ラボとの間に介在するシステムに設けられる。

【0014】

この場合、前記送信手段は、前記プリント画像の枚数が確定したことを示す確定情報をさらに生成して前記中継サーバに送信する手段であり、

前記中継サーバの変更手段は、前記送信された確定情報に基づいて前記注文情報の内容を確定する手段であることが好ましい。

【0015】

また、この場合、ユーザからは中継サーバに注文情報が提供されるが、提供の態様としては、注文情報をネットワークを介して転送することにより提供するものであってもよく、注文情報を記録媒体に記録して中継サーバに持ち込むことにより提供するものであってもよい。

【0016】

さらに、本発明によるプリントシステムにおいては、前記ラボデータベースに

保管された注文情報を参照して、請求書を作成する請求書発行システムをさらに備えることが好ましい。

【0017】

とくに中継サーバを有する場合には、前記ラボデータベースまたは前記データベースに保管された注文情報を参照して、請求書を作成する請求書発行システムをさらに備えることが好ましい。

【0018】

ここで、請求書はユーザがプリントの受け取りを指示した取次店に発行するものであってもよく、ユーザに対して直接発行するものであってもよい。

【0019】

【発明の効果】

本発明によれば、ラボサーバが有するラボデータベースに注文情報を保管しておき、実際のプリント枚数と注文情報に基づくプリント依頼枚数とが異なる場合には、ラボデータベースに保管された注文情報のプリント依頼枚数が実際のプリント枚数に変更されて、注文情報に記述されているプリント枚数が実際にプリントされた枚数と一致するものとなる。したがって、ラボデータベースを参照すれば、実際のプリント枚数を容易に知ることができ、これにより、プリント枚数に基づいて種々の処理を行う取次店や請求書発行システムの便宜を図り、効率のよいプリントサービスを提供することができる。

【0020】

また、プリント画像の枚数が確定した際に注文情報の内容を確定させれば、注文情報を参照することによりそのプリント枚数が確定したことを知ることができ、これにより写真店や請求書発行システムにおいては、注文情報を参照して直ちに確定したプリント枚数を知ることができる。

【0021】

さらに、本発明においては少なくとも1つの中継サーバを設け、この中継サーバのデータベースに注文情報を保管しておいてもよく、この場合、ラボデータベースの注文情報が変更されると、ラボサーバの送信手段が変更情報を生成してこれを中継サーバに送信し、中継サーバにおいてはこの変更情報に基づいてデータ

ベースに保管された注文情報のプリント依頼枚数に変更される。したがって、中継サーバのデータベースを参照することによっても、実際のプリント枚数を容易に知ることができ、これにより、写真店や請求書発行システムの便宜を図り、効率のよいプリントサービスを提供することができる。

【0022】

また、プリント画像の枚数が確定したことを表す確定情報をも中継サーバに転送し、中継サーバにおいて注文情報の内容を確定させれば、注文情報を参照することによりプリント枚数が確定したことを知ることができ、これにより写真店や請求書発行システムにおいて、注文情報を参照して直ちに確定したプリント枚数を知ることができる。

【0023】

さらに、ラボデータベースに保管された、中継サーバを有する場合にはラボデータベースまたは中継サーバのデータベースに保管された注文情報を参照して請求書を発行する請求書発行システムを備えることにより、写真店や請求書発行システムの便宜を図り、効率のよいプリントサービスを提供することができる。

【0024】

【発明の実施の形態】

以下図面を参照して本発明の実施形態について説明する。

【0025】

図1は本発明の実施形態によるプリントシステムの構成を示す概略ブロック図である。図1に示すように、本実施形態によるプリントシステムは、発注者1、受注サイト2およびプリント生産ラボ（以下単にラボとする）3がネットワーク4を介して接続されてなるものである。なお、図1においては便宜上発注者1、受注サイト2およびラボ3を1つのみしか記載していないが、実際には受注サイト2は複数の発注者1と接続され、ラボ3は複数の受注サイト2と接続されている。また、ラボ3も複数存在するものである。

【0026】

発注者1はユーザそのものであってもよく、複数のユーザからの注文をまとめる注文業者であってもよいが、本実施形態においては注文業者を発注者1とする

。発注者 1 は注文サーバとしてのパソコン 1 1 を有し、ネットワーク 4 を介して受注サイト 2 およびラボ 3 とのデータのやりとりを行うことが可能である。また、発注者 1 はユーザが作成した注文情報 C および画像データ S の転送を受け、これらを受注サイト 2 に転送する。図 2 は注文情報 C の内容を示す図である。図 2 に示すように、注文情報 C には、プリントを依頼する画像のファイル名、プリント枚数、プリントサイズ、表面の光沢の有無等が含まれ、これがプリントを依頼する画像のファイル名毎に記述され、最後から 2 番目の行にプリントの受取方法が、最終行にトータルのプリント枚数が記述されている。

【 0 0 2 7 】

受注サイト 2 は、発注者 1 のパソコン 1 1 とネットワーク 4 により接続されるプリント受注システム 2 1 を有しており、複数の発注者 1 からの注文情報 C を受信し、その注文情報 C の内容に応じてプリントを行うラボ 3 の振り分けを行う。このラボ 3 の振り分けは、例えばプリントを依頼したユーザの近所に存在するラボや、ユーザが依頼する注文内容を処理可能なラボ等を選択することにより行われる。プリント受注システム 2 1 は注文情報 C を保管するためのデータベース 2 2 を有しており、パソコン 1 1 から転送された注文情報 C はここに保管される。また、プリント受注システム 2 1 には、後述するようにラボ 3 から送信される変更確定情報 H に基づいて、データベース 2 2 に保管されている注文情報 C の内容を変更する変更確定手段 2 3 を備える。なお、受注サイト 2 のプリント受注システム 2 1 には、ユーザがプリントの受け取りを依頼する取次店あるいは直接ユーザに対して、請求書を発行する請求書発行システム 6 がネットワーク 5 を介して接続されている。

【 0 0 2 8 】

ラボ 3 は、プリント出力を実施するシステムであり、受注サイト 2 から転送された画像データ S を蓄積するデータベース 3 1 と、注文情報 C に基づいて画像データ S のプリントを行う出力手段 3 2 と、注文情報 C を蓄積するデータベース 3 3 と、データベース 3 3 に蓄積された注文情報 C を後述するように変更してその内容を確定させるための変更確定情報 H を生成するとともに、その変更確定情報 H を受注サイト 2 に送信する変更手段 3 4 と、変更手段 3 4 へ種々の入力を行う

入力手段 3 5 とを備える。

【 0 0 2 9 】

次いで、本発明の実施形態について説明する。図 3 は本実施形態の動作を示すフローチャートである。発注者 1 はユーザにより作成された注文情報 C およびユーザの画像データ S の転送を受け付け（ステップ S 1）、これらを受注サイト 2 に転送する（ステップ S 2）。受注サイト 2 においては、注文情報 C がプリント受注システム 2 1 のデータベース 2 2 に保管されるとともに（ステップ S 3）、注文情報 C および画像データ S が指定されたラボ 3 に転送される（ステップ S 4）。ラボ 3 においては、画像データ S および注文情報 C がデータベース 3 1、3 3 にそれぞれ保管される（ステップ S 5）。そして、注文情報 C に基づいてデータベース 3 1 から画像データ S を読み出して出力手段 3 2 においてプリント画像の出力を行う（ステップ S 6）。

【 0 0 3 0 】

このようにしてプリント画像が出力されると、ラボ 3 のオペレータによりプリント枚数のチェックが行われる。ここで、注文情報 C によりプリントが指示されていても、画像データが壊れている場合、真っ黒あるいは真っ白の画像、公序良俗に反する画像等についてはプリントが行われず、あるいはプリントが行われたとしてもユーザに渡されるプリントからは除かれてしまう。このため、注文情報 C に記述されたトータルプリント枚数と実際のプリント枚数とが異なるものとなる場合がある。したがって、オペレータはトータルプリント枚数と実際のプリント枚数とをチェックし、これらが異なる場合には、データベース 3 3 に保管されている注文情報 C の変更指示を入力手段 3 5 から入力する。そして、この変更指示があった場合にはステップ S 7 が肯定され、変更手段 3 4 において注文情報 C のトータルプリント枚数を変更するための変更確定情報 H が生成される（ステップ S 8）。

【 0 0 3 1 】

そして、この変更確定情報 H によりデータベース 3 3 に保管されている注文情報 C を変更するとともにその内容を確定し（ステップ S 9）、変更確定情報 H を受注サイト 2 に転送する（ステップ S 10）。ここで、注文情報 C の確定はその

ヘッダに確定した旨を記述する、あるいは確定したことを示すフラグをたてることにより行われる。受注サイト2のプリント受注システム21においては、変更確定手段23が変更確定情報Hの転送を受けて、データベース22に保管されている注文情報Cを変更するとともにその内容を確定し（ステップS11）、処理を終了する。

【0032】

一方、変更指示がなかった場合にはステップS7が否定され、変更手段34において注文情報Cを確定させるための確定情報が生成される（ステップS21）。そして、この確定情報によりデータベース33に保管されている注文情報Cの内容を確定し（ステップS22）、確定情報を受注サイト2に転送する（ステップS23）。受注サイト2のプリント受注システム21においては、変更確定手段23が確定情報の転送を受けて、データベース22に保管されている注文情報Cの内容を確定し（ステップS24）、処理を終了する。

【0033】

ここで、従来は、プリントアウトした注文情報Cを参照してラボ3のオペレータがプリント枚数のチェックを手書きで行っており、そのチェックの結果を請求書発行システム6に送り、請求書発行システム6においても手書きの注文情報Cを参照しながら手作業で請求書を発行していたため、非常に手間がかかっていた。本実施形態においては、請求書発行システム6はプリント受注システム21のデータベース22にアクセスし、ネットワーク5を介して注文情報Cの転送を受けることにより、実際のプリント枚数と一致したプリント枚数を知ることができるため、請求書発行システム6の便宜を図り、効率のよいプリントサービスを提供することができる。

【0034】

なお、上記実施形態においては、変更手段34において、注文情報Cの内容を変更するとともに、その内容を確定するための変更確定情報Hを生成しているが、注文情報Cの内容を変更する変更情報のみを生成してもよい。この場合、変更情報によりラボ3のデータベース33およびプリント受注システム21のデータベース22に保管された注文情報Cの内容が変更されるが、変更後所定期間経過

した後に注文情報Cのこれ以降の変更はないものとして、注文情報Cの内容を確定させればよい。また、一旦変更情報によりデータベース33, 21に保管された注文情報Cの内容を変更し、所定期間経過した後に変更手段34において確定情報を生成し、この確定情報により注文情報Cの内容を確定させるようにしてもよい。

【0035】

また、上記実施形態において、発注者1に注文情報Cを保管するデータベースを設けてもよい。

【0036】

また、上記実施形態においては請求書発行システム6が受注サイト2のデータベース22にアクセスして注文情報Cの内容を確認しているが、ラボ3のデータベース33にアクセスして注文情報Cの内容を確認してもよい。

【0037】

さらに、上記実施形態においては、請求書発行システム6において請求書の発行を効率よく行うために本発明を適用しているが、ユーザがプリント画像を取りに行く写真店において請求書の発行を行う際にも、写真店が受注サイト2のデータベース22あるいはラボ3のデータベース33にアクセスして注文情報Cの内容を確認すれば、正確なプリント枚数を知ることができるため、プリント枚数の確認さらには請求書を発行を効率よく行うことができる。

【0038】

また、上記実施形態においては、受注サイト2からラボ3に画像データSおよび注文情報Cを転送しているが、受注サイト2とラボ3との間に、複数の受注サイト2からの画像データSおよび注文情報Cの転送を受け付け、ラボ3への注文情報の振り分けを行う注文受付センタを設けるようにしてもよい。この場合、注文受付センタにも注文情報Cを保管するデータベースを設け、ラボ3から変更確定情報Hの転送を受けた際に、対応する注文情報Cが保管されている受注サイトを判別し、その受注サイトに変更確定情報Hを転送することができる。

【0039】

さらに、発注者1とラボ3との間、あるいはユーザとラボ3との間に複数のサ

イト、ラボ、センタなどのシステムを介在させるようにしてもよい。この場合、注文受付センタや他のサイト、ラボにも注文情報Cを保管するデータベースを設け、実際のプリント枚数に応じて注文情報Cの内容を変更することにより、いずれかのサイト、ラボのデータベースに保管された注文情報Cを参照すれば、実際のプリント枚数の確認を行うことができることとなる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の実施形態によるプリントシステムの構成を示す概略ブロック図

【図 2】

注文情報の内容を示す図

【図 3】

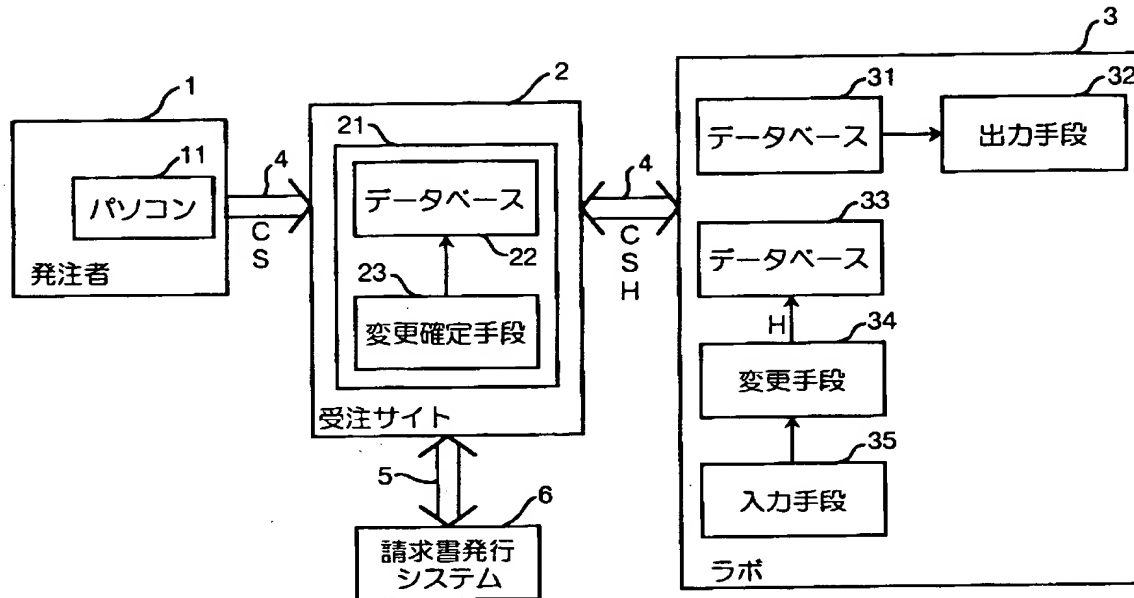
本実施形態の動作を示すフローチャート

【符号の説明】

- 1 発注者
- 2 受注サイト
- 3 ラボ
- 4, 5 ネットワーク
- 6 請求書発行システム
- 1 1 パソコン
- 2 1 プリント受注システム
- 2 2, 3 1, 3 3 データベース
- 2 3 変更確定手段
- 3 2 出力手段
- 3 4 変更手段
- 3 5 入力手段

【書類名】 図面

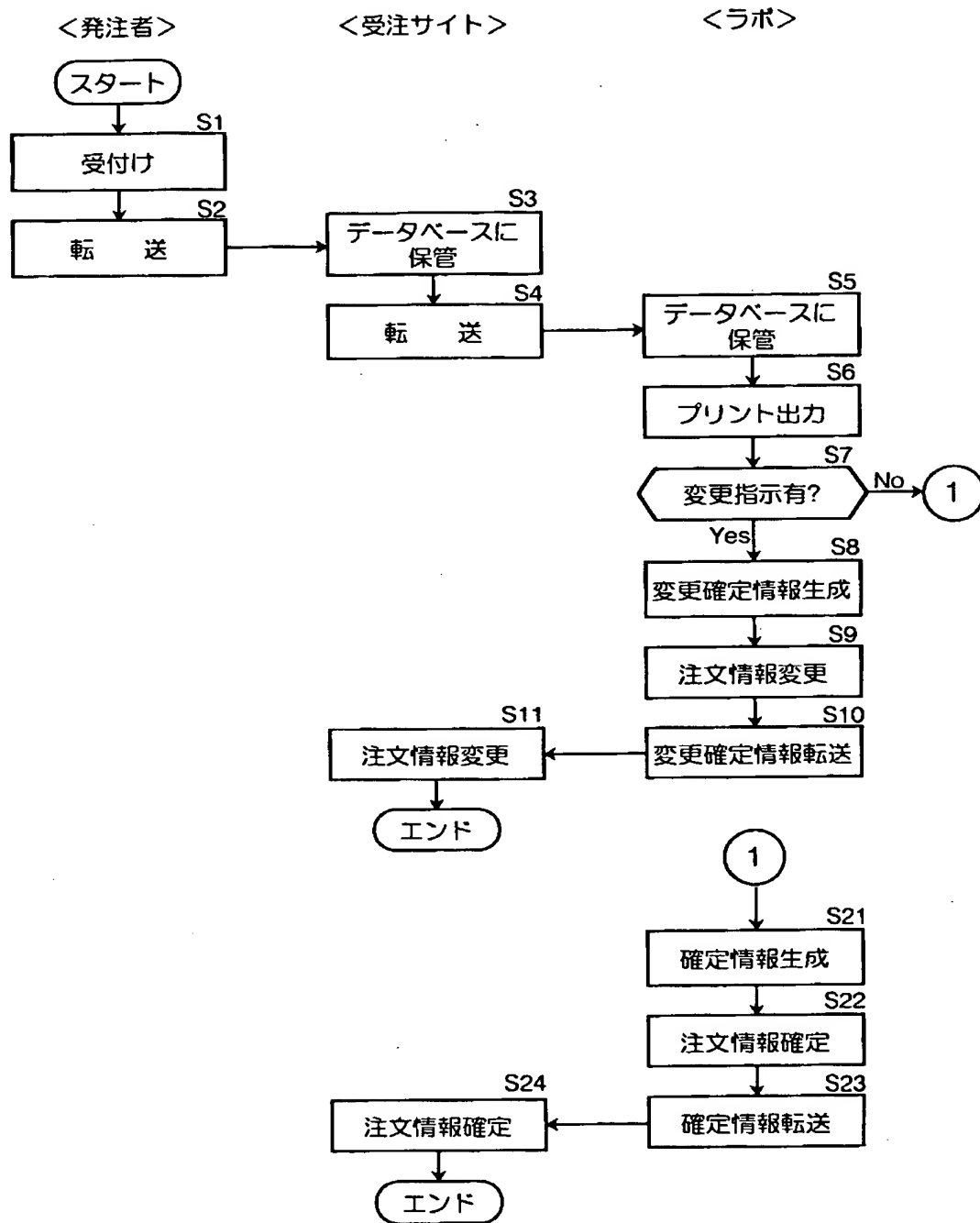
【図 1】



【図 2】

| | |
|------------|---------------|
| ファイル名 | : File001.jpg |
| プリント枚数 | : 3 |
| プリントサイズ | : L |
| 光沢 | : 有 |
| ファイル名 | : File003.jpg |
| プリント枚数 | : 1 |
| プリントサイズ | : L |
| 光沢 | : 有 |
| | . |
| | . |
| | . |
| 受取方法 | : 郵送 |
| トータルプリント枚数 | : 24 |

【図 3】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 注文情報に基づいて画像データのプリントを行うプリントシステムにおいて、実際のプリント枚数と注文情報に指定されたプリント枚数が異なるという不具合をなくす。

【解決手段】 発注者 1 から転送される注文情報 C を受注サイト 2 のデータベース 2 2 およびラボ 3 のデータベース 3 3 に保管する。ラボ 3 において実際のプリント枚数と注文情報 C に指定されたプリント枚数とをオペレータが比較し、異なる場合には注文情報 C を変更する旨を入力手段 3 5 から入力する。これを受けて変更手段 3 4 は変更確定情報 H を生成し、データベース 3 3 の注文情報 C を変更しかつその内容を確定するとともに、変更確定情報 H を受注サイト 2 に転送する。受注サイト 2 の変更確定手段 2 3 は変更確定情報 H に基づいてデータベース 2 2 の注文情報 C を変更し、その内容を確定する。これにより、注文情報 C には実際のプリント枚数と一致したプリント枚数が記述される。

【選択図】 図 1

認定・付加情報

| | |
|---------|----------------|
| 特許出願の番号 | 特願 2000-027963 |
| 受付番号 | 50000127741 |
| 書類名 | 特許願 |
| 担当官 | 第七担当上席 0096 |
| 作成日 | 平成12年 2月15日 |

<認定情報・付加情報>

| | |
|-----------|--|
| 【提出日】 | 平成12年 2月 4日 |
| 【特許出願人】 | |
| 【識別番号】 | 000005201 |
| 【住所又は居所】 | 神奈川県南足柄市中沼 210 番地 |
| 【氏名又は名称】 | 富士写真フイルム株式会社 |
| 【代理人】 | 申請人 |
| 【識別番号】 | 100073184 |
| 【住所又は居所】 | 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-18-20 B ENEX S-1 7階 柳田国際特許事務所 |
| 【氏名又は名称】 | 柳田 征史 |
| 【選任した代理人】 | |
| 【識別番号】 | 100090468 |
| 【住所又は居所】 | 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-18-20 B ENEX S-1 7階 柳田国際特許事務所 |
| 【氏名又は名称】 | 佐久間 剛 |

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005201]

| | |
|----------|-----------------|
| 1. 変更年月日 | 1990年 8月14日 |
| [変更理由] | 新規登録 |
| 住 所 | 神奈川県南足柄市中沼210番地 |
| 氏 名 | 富士写真フイルム株式会社 |